

無能なバリケード封鎖到強！

宣傳 全てのクラスから

討論を展開しよう。



行すぐ、次の建議を上げよう。

狹山差別裁判反対。無害の石川清と即時釈放。

石川清とは無害だ。高裁は完全無罪判決を行え。

近頃、法院長は以上の声明を出し、9月26公判に参加せよ。

警察権力-機動隊の専内への断固反対。

新立管法制定策動粉碎。臨時措置法即時廢棄。

田中会館の学生無料自由使用を認めよ。

後援会(地主資本)の管理介入反対。

主市立の答反諸君。

市立の混乱した事態の本質は何?

9月11日早朝から、黒ヘル諸君によって、3号館封鎖が行われている。彼らは、狹山廻りを中心に揚げているが、果して、あのさうな団体形態が、裏面で左翼的な運動をつくるであろうか?

長期にわたって粘り強く取り組んできた、狹山差別裁判反対の首は、部落解放同盟をはじめ、統評をはじめとする労働者階級は、100万署名に象徴される広汎な大衆運動と世論を形成しており、諸君においては、弁護団が、石川清との無罪と、機動、警察の手あげを法的にパワロしている。今や、完全無罪判決をうどる展望が、ひらけている。

このさうな立場の有利さを一切見えず、死刑判決衝動粉碎、と叫ぶ彼らの虚偽性は、なんとヒテラリーカなものがおろくな?

我々に今要請されていることは、皆本に、クラス建議を中心とした広汎な世論をつくることである。

今こそ、クラス討論を開始しよう。それは、次の事情から、即ち、士官当局は、機動隊を導入して、暴力的に事態を解決してしまうことになりたいということから重なるのである。このような解決は、何ら、黒ヘル諸君の意ねあがりと、彼らの揚げた問題は解消されないし、何よりも、新立管法の制定策動と相まって、学内管理体制強化一生の民主的活動の彈圧を招くものでしかない。

今こそ、我々のエローがこの方に、クラス討論を展開し、狹山-立管法の反対運動を大きく燃え上らせよう!!

民衆問題アセール